

統計調査ニュース

令和5年（2023年）10月

No.443



「統計の日」（10月18日）を迎えるに当たって

総務省政策統括官（統計制度担当） 北原 久

去る7月7日付けで総務省の政策統括官（統計制度担当）を拝命いたしました北原久です。どうぞよろしくお願いいたします。

「統計の日」は、統計の重要性に対する関心と理解を深め、統計調査に対する国民の皆様の一層の御協力をいただけることを目指し、昭和48年（1973年）7月3日の閣議了解により定められたものです。

150年余りの長い歴史を持つ公的統計ですが、昨年8月には統計委員会から建議「公的統計の総合的な品質向上に向けて」が提出され、本年3月には公的統計の新たな5か年計画である「公的統計の整備に関する基本的な計画」（第IV期公的統計基本計画）が閣議決定されました。公的統計の不適切な取扱いを繰り返さないよう、政府を挙げて総合的な品質向上を目指し取り組んでいるところです。

まずは、国民の皆様から統計への信頼をいただけるよう、最大限の取組を進める必要があると考えており、「統計の日」においても、少しでも統計を身近に感じていただき統計の重要性を改めて認識いただくきっかけとなるよう、広報啓発活動に取り組んでまいります。

具体的には、「統計の日」の標語やポスターを作成し、広報啓発活動を行っております。本年は、標語に10,000点を超える御応募をいただき、その中から、埼玉県の小中学生の方の作品「統計は 未来を支える おくりもの」が特選に輝きました。この標語は、「統計の日」ポスターにも大きく表示されており、国民の皆様が統計に関心を持っていただくきっかけとなることを期待しております。

また、来たる12月6日には、「全国統計大会」を開催し、統計調査に長年従事していただいた方々の表彰などを行うほか、全国各地で実施される統計の普及・啓発行事への後援等も行っております。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症対策のため、対面での活動が難しい状況が続いておりましたが、様々な場面でこれまで難しかった活動が再開され、対面でお会いする機会も増えつつあると感じております。これまでの間、実査に粘り強く取り組んでいただいた統計調査員の皆様を始めとして、公的統計の作成に御尽力いただいている関係者の皆様に、この場を借りて深く感謝を申し上げます。

目次

「統計の日」（10月18日）を迎えるに当たって	1	地方統計大会等の開催予定（令和5年度）	4
「令和5年住宅・土地統計調査」への御礼と公表予定	2	令和6年度 概算要求の概要	5
統計からみた我が国の高齢者	3		

「令和5年住宅・土地統計調査」への御礼と公表予定

本年10月1日を調査期日として「令和5年住宅・土地統計調査」を実施しました。調査に御回答いただいた皆様、調査の実施を御支援いただいた皆様、そして、調査の実施に御尽力いただいた調査員、地方公共団体の皆様に厚く御礼申し上げます。

皆様に御提出いただいた調査票は、11月以降、オンライン回答と合わせて国で集計作業を行い、準備ができたものから順次公表します。

本号では、「令和5年住宅・土地統計調査」の調査結果の公表予定について御紹介します。

調査の結果は、下表のとおり、四つの集計区分に分けて、政府統計の総合窓口（e-Stat）等を通じて順次公表します。

特に、今回の調査は、空き家対策の重要性が年々高まっていることを受け、空き家の状況を着実に把握するとともに、超高齢社会を迎えている我が国における高齢者の住まい方をよりの確に把握することを主な狙いとしており、これらの事項も含め、正確かつ有用な結果を公表します。

集計区分	集計内容	表章地域	公表予定時期
住宅数概数集計	調査結果を早期に提供することを目的として、住宅総数、空き家の総数等の概数を集計した結果です。	全国 都道府県	調査後1年以内
住宅及び世帯に関する基本集計	住宅及び世帯に関する基本的な項目を集計した結果（確定値）です。	全国 都道府県 市区町村※	
住宅の構造等に関する集計	持ち家の増改築・改修工事、耐震改修工事など住宅の構造に関する項目を集計した結果（確定値）です。	全国 都道府県 市区町村※	調査後2年以内
土地集計	世帯が所有している土地に関する項目を集計した結果（確定値）です。	全国 都道府県 市区町村※	

※ 市、区及び人口1万5千人以上の町村について、結果を表章します。

「令和5年住宅・土地統計調査」の実施に当たり、本年4月号で「調査の概要」を掲載して以降、「広報の実施」など7回にわたって連載してきましたが、今回が最終回となります。改めて御礼申し上げるとともに、今後とも引き続き、調査への御理解・御支援をよろしくお願い申し上げます。

統計から見た我が国の高齢者

「敬老の日」(9月18日)にちなみ、統計から見た我が国の65歳以上の高齢者(以下「高齢者」といいます。)の人口と就業の状況について取りまとめましたので、その概要を紹介します。

I 高齢者の人口

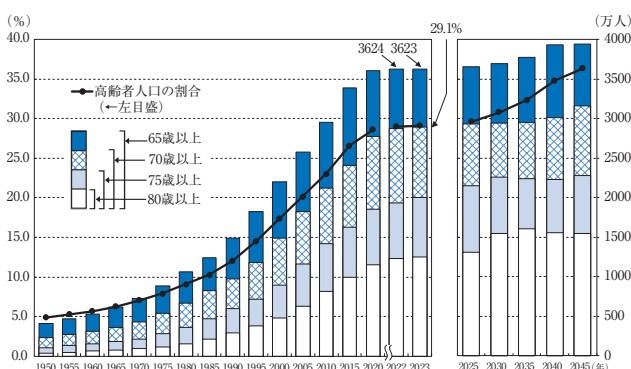
高齢者人口は1950年以降初めての減少。一方、総人口に占める高齢者人口の割合は29.1%と過去最高

我が国の高齢者人口(2023年9月15日現在推計)は、3623万人と、前年に比べ1万人減少し、1950年以降初めての減少となりました。なお、75歳以上人口は前年に比べ72万人増加の2005万人で、初めて2000万人を超えました。

総人口に占める高齢者人口の割合の推移をみると、1950年(4.9%)以降一貫して上昇が続いており、1985年に10%、2005年に20%を超え、2023年は29.1%と過去最高を更新しています。また、80歳以上は前年に比べ0.2ポイント上昇の10.1%と、初めて10%を超えました。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、この割合は今後も上昇を続け、第2次ベビーブーム期(1971年～1974年)に生まれた世代が65歳以上となる2040年には34.8%になると見込まれています。(図1)

図1 高齢者人口及び割合の推移(1950年～2045年)



資料：1950年～2020年は「国勢調査」、2022年及び2023年は「人口推計」、2025年以降は「日本の将来推計人口(令和5年推計)」出生(中位)死亡(中位)推計(国立社会保障・人口問題研究所)から作成

- 注1) 2022年及び2023年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在
 2) 国勢調査による人口及び割合は、2015年までは年齢不詳をあん分した結果、2020年是不詳補完結果
 3) 1970年までは沖縄県を含まない。

日本の高齢者人口の割合は、世界で最高*

2023年の高齢者の総人口に占める割合を比較すると、日本(29.1%)は世界で最も高く*^(*)なっています。(表)

*人口10万以上の200の国及び地域中

表 高齢者人口の割合(上位10か国)(2023年)

順位	国・地域	総人口 (万人)	65歳以上人口 (万人)	総人口に占める 65歳以上人口の割合 (%)
1	日本	12442	3623	29.1
2	イタリア	5887	1440	24.5
3	フィンランド	555	131	23.6
4	マルティニーク	37	9	23.5
5	プエルトリコ	326	76	23.4
6	ポルトガル	1025	239	23.3
7	ギリシャ	1034	239	23.1
8	クロアチア	401	91	22.7
9	ドイツ	8329	1895	22.7
10	ブルガリア	669	149	22.3

資料：日本の値は、「人口推計」の2023年9月15日現在
 他国の値は、World Population Prospects: The 2022 Revision (United Nations)における将来推計から、人口10万以上の200の国及び地域の2023年7月1日現在の推計値

II 高齢者の就業

高齢就業者数は、19年連続で増加し、912万人と過去最多

2022年の高齢者の就業者*⁽¹⁾(以下「高齢就業者」といいます。)数は、2004年以降、19年連続で前年に比べ増加し、912万人と過去最多*⁽²⁾となっています。

また、高齢者の就業率*⁽³⁾は、25.2%となり、前年に比べ0.1ポイント上昇しています。

年齢階級別*⁽⁴⁾にみると、65～69歳は50.8%、70～74歳は33.5%と、いずれも過去最高*⁽⁵⁾となっています。

*1) 就業者とは、月末1週間に収入を伴う仕事を1時間以上した者、又は月末1週間に仕事を休んでいた者

*2) 比較可能な1968年以降

*3) 高齢者の就業率は、65歳以上人口に占める就業者の割合

*4) 年齢階級別就業率は、各年齢階級の人口に占める就業者の割合

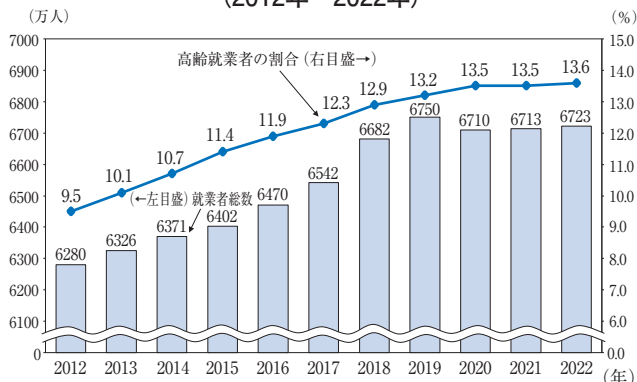
*5) 65～69歳は比較可能な1968年以降、70～74歳は比較可能な1978年以降

就業者総数に占める高齢就業者の割合は、13.6%と過去最高

15歳以上の就業者総数に占める高齢就業者の割合は13.6%と、前年に比べ0.1ポイント上昇し、過去最高*^(*)となっています。(図2)

*比較可能な1968年以降

図2 就業者総数に占める高齢就業者の割合の推移(2012年～2022年)

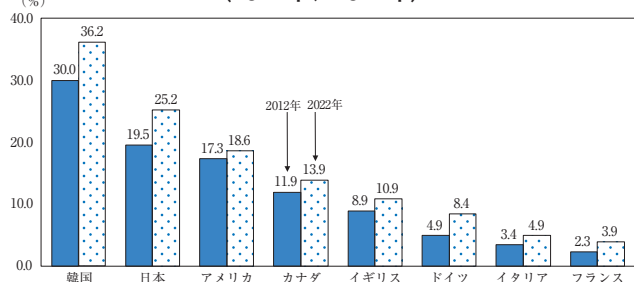


資料：「労働力調査」(基本集計)

日本の高齢者の就業率は、主要国の中でも高い水準

主要国における高齢者の就業率を10年前と比較すると、韓国(+6.2ポイント)、日本(+5.7ポイント)を始め、各国とも上昇しています。2022年の日本の高齢者の就業率は25.2%となっており、主要国の中でも高い水準にあります。(図3)

図3 主要国における高齢者の就業率の比較(2012年、2022年)



資料：日本の値は、「労働力調査」(基本集計)、他国はOECD.Stat

地方統計大会等の開催予定（令和5年度）

10月18日の「統計の日」を中心として、各都道府県では、地方統計大会や統計功労者表彰式が開催され、統計功労者表彰及び統計グラフコンクール入選者等の表彰、講演会等が実施されます。
また、各都道府県の統計グラフコンクール入選作品の展示会も開催されます。

令和5年度地方統計大会等開催予定

（令和5年9月19日現在）

都道府県	開催年月日				開催時刻	統計大会等の名称	開催場所	
							市町村	会 場
北海道	R5	10	31	火	14：00～14：20	令和5年度北海道社会貢献賞（統計功労者）表彰式	札幌市	ホテル札幌ガーデンパレス
青森県	R5	11	15	水	13：00～15：00	第62回青森県統計大会	青森市	リンクモア平安閣市民ホール
岩手県	R5	11	9	木	13：30～15：30	第77回令和5年度岩手県統計大会	釜石市	釜石市民ホール
宮城県	R5	11	15	水	13：00～15：50	令和5年度宮城県統計大会	多賀城市	多賀城市文化センター 市民会館
秋田県	R5	11	22	水	11：00～11：40	令和5年度秋田県統計功労者表彰式	秋田市	秋田県庁第二庁舎 8階 大会議室
山形県	R5	11	21	火	13：30～15：00	第49回山形県統計大会	山形市	山形テルサ テルサホール
福島県	R5	11	中旬	未定	13：30～15：00	令和5年度福島県統計功労者表彰式	未定	未定
新潟県	R5	11	16	木	13：00～15：00	令和5年度新潟県統計大会	新潟市	新潟県自治会館
茨城県	R5	12	25	月	13：30～14：30	令和5年度茨城県統計功労者表彰式	水戸市	茨城県庁舎 11階 1103会議室
栃木県						（今年度開催予定なし）		
群馬県	R6	1	19	金	14：00～15：00	群馬県統計功労者表彰式	前橋市	群馬県庁 昭和庁舎 正庁の間
埼玉県	R5	11	16	木	14：00～15：00	令和5年度埼玉県統計功労者表彰式	さいたま市	埼玉会館 小ホール
千葉県	R6	1	25	木	13：00～16：00	令和5年度統計功労者表彰式及び統計調査員研修会	千葉市	青葉の森公園芸術文化ホール
東京都	R5	11	20	月	15：30～16：30	令和5年度東京都統計功労者表彰伝達式・第71回東京都統計グラフコンクール表彰式	新宿区	新宿区立四谷区民ホール 9階
神奈川県	R5	12	9	土	11：00～12：00	神奈川県統計功績者・統計グラフコンクール表彰式	横浜市	かながわ県民センターホール
山梨県	R5	11	16	木	13：30～14：30	令和5年度統計功績者大臣表彰等伝達式・山梨県統計功績者表彰式	甲府市	やまなしプラザ オープンスクエア
長野県	R5	12	1	金	10：00～15：00	令和5年度長野県統計功労者表彰式	長野市	ホテル国際21
静岡県	R5	11	24	金	13：30～15：30	令和5年度静岡県統計功労者表彰式	静岡市	しずぎんホールエーフォニア
富山県	R5	11	21	火	14：00～15：00	令和5年度富山県統計功労者表彰式	富山市	富山県民会館 304号室
石川県	R5	未定	未定	未定	未定	石川県統計功労者表彰式	金沢市	石川県庁
岐阜県	R5	11	17	金	14：00～15：00	令和5年度岐阜県統計功労者表彰式	岐阜市	岐阜県図書館 多目的ホール
愛知県	R5	11	24	金	14：00～15：00	令和5年度愛知県統計功労者表彰式	名古屋市	愛知県本庁舎 講堂
三重県	R5	11	20	月	14：00～15：00	令和5年度三重県統計功労者表彰式	津市	三重県庁 講堂
福井県	R5	11	4	土	13：30～14：30	令和5年度福井県統計功労者表彰式	福井市	福井県国際交流会館
滋賀県	R5	11	22	水	13：30～14：30	令和5年度統計功績者表彰伝達式	大津市	滋賀県庁東館 7階 大会議室
京都府	R6	1	23	火	14：30～15：30	令和5年度統計功労者表彰式	京都市	京都府立京都学・歴史館
大阪府	R5	11	29	水	14：00～15：00	令和5年度大阪府統計功労者表彰式	大阪市	咲洲庁舎 2階 咲洲ホール
兵庫県	R5	12	下旬	未定	13：30～14：30	令和5年度兵庫県統計功労者表彰式	神戸市	兵庫県公館
奈良県	R5	11	26	日	8：30～12：30	令和5年度奈良県統計功労者表彰式 令和5年度奈良県統計グラフコンクール表彰式	奈良市	奈良女子大学記念館 2階 講堂
和歌山県	R6	2	2	金	13：30～16：00	令和5年度和歌山県統計大会	和歌山市	ホテルアバローム紀の国
鳥取県	R5	11	14	火	13：30～16：00	令和5年度鳥取県統計功労者表彰式	倉吉市	鳥取県立倉吉未来中心 小ホール
島根県	R5	12	15	金	13：30～15：00	島根県統計功労者表彰式	浜田市	島根県立大学浜田キャンパス
岡山県	R5	11	27	月	13：30～15：00	令和5年度岡山県統計功労者・統計グラフコンクール表彰式	岡山市	ビューアリティまきび
広島県	R5	11	28	火	14：00～15：00	令和5年度広島県統計功労者表彰式	広島市	広島県民文化センター 多目的ホール
山口県	R5	11	16	木	13：30～14：20	令和5年度山口県統計功労者表彰式	山口市	山口県庁 職員ホール
徳島県	R5	12	18	月	13：30～15：30	第72回徳島県統計大会	徳島市	徳島県庁 11階 講堂
香川県	R5	11	9	木	14：30～15：30	令和5年度香川県統計功労者・統計グラフコンクール表彰式	高松市	香川県庁 ホール
愛媛県						（今年度開催予定なし）		
高知県	R5	11	29	水	11：00～12：00	令和5年度統計調査功績者各省大臣等表彰伝達式	高知市	高知会館
福岡県	R5	11	30	木	13：30～15：00	令和5年度福岡県統計功績者表彰式	福岡市	福岡県庁 講堂
佐賀県	R5	11	13	月	10：00～17：00	令和5年度統計功労者表彰式及び統計グラフ佐賀県コンクール表彰式	佐賀市	佐賀県庁旧館 4階 正庁
長崎県	R5	12	未定	未定	13：30～15：00	令和5年度統計功績者表彰伝達式及び統計グラフコンクール入賞者表彰式	長崎市	セントヒル長崎
熊本県	R6	1	24	水	14：00～15：00	令和5年度熊本県統計功労者表彰式	熊本市	熊本県庁行政棟本館 地下1階 地下大会議室
大分県	R5	12	21	木	13：00～15：00	令和5年度大分県統計功労者表彰式	大分市	大分県庁新館 14階 大会議室
宮崎県	R5	12	19	火	14：00～14：50	令和5年度統計功績者表彰式	宮崎市	宮崎県庁本館講堂
鹿児島県	R5	12	9	土	13：30～15：00	令和5年度鹿児島県統計功績者表彰伝達式及び統計グラフコンクール表彰式	鹿児島市	センテラス天文館 6階 センテラスホール
沖縄県	R6	1	16	火	16：00～17：00	令和5年度沖縄県統計功績者表彰伝達式・統計グラフコンクール入賞者表彰式	那覇市	沖縄県教職員共済会館 八沙荘

※詳細は各都道府県にお問い合わせください。

令和6年度 概算要求の概要

政府は、7月25日に「令和6年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について」を閣議了解しました。本方針では、経済・財政一体改革を着実に推進するが、重要な政策の選択肢をせばめることなく、歳出全般にわたり、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化することとされています。

総務省統計局、政策統括官（統計制度担当）では、本方針を踏まえ、以下のとおり概算要求を行いましたので、その概要について御紹介します。

統計局が所管する主な経費としては、令和6年全国

計構造調査の実施経費として約27.0億円、令和7年国勢調査準備費として約26.6億円、令和6年経済センサス基礎調査の実施経費として約76.1億円、経済構造実態調査の実施経費として約32.2億円計上しています。

また、「重要政策推進枠」として、サービス産業動態統計調査（仮称）、統計データ利活用の推進、事業所母集団データ整備費、統計人材の確保・育成及び統計基盤デジタル化推進等経費などを要望しています。

政策統括官（統計制度担当）が所管する経費については、統計専任職員配置費、国連アジア太平洋統計研修協力費など約103億円を計上しています。

令和6年度概算要求額（統計局・政策統括官（統計制度担当））

(単位：千円)

事 項	前年度予算額（A）		令和6年度要求額（B）		比較増△減額（B－A）	
	総 額	うち 委託費	総 額	うち 委託費	総 額	うち 委託費
一般会計						
（項）総務本省共通費	293,714	0	321,291	0	27,577	0
＜うち主なもの＞						
・統計委員会運営経費	44,143	0	41,034	0	△ 3,109	0
（項）統計調査費	28,511,799	19,969,256	33,914,523	16,587,048	5,402,724	△ 3,382,208
＜うち主なもの＞						
・労働力調査	1,644,021	1,592,646	1,720,792	1,668,405	76,771	75,759
・小売物価統計調査	725,305	718,299	704,224	699,286	△ 21,081	△ 19,013
・家計調査	1,349,084	1,294,187	1,364,115	1,308,984	15,031	14,797
・個人企業経済調査	136,335	0	139,795	0	3,460	0
・科学技術研究調査	37,299	0	42,729	0	5,430	0
・人口移動報告	3,488	0	3,628	0	140	0
・統計調査経常業務運営費	49,168	26,956	50,862	26,956	1,694	0
・家計消費状況調査	661,091	0	684,736	0	23,645	0
・サービス産業動向調査	483,974	0	348,860	0	△ 135,114	0
・サービス産業動態統計調査（仮称）	0	0	242,327	0	242,327	0
	[2,508,012]	[2,166,845]			[199,045]	[63,677]
・全国家計構造調査経費	37,513	0	2,707,057	2,230,522	2,669,544	2,230,522
・国勢調査経費	107,409	33,154	2,658,050	1,004,020	2,550,641	970,866
	[2,120,608]	[855,483]			[537,442]	[148,537]
令和7年国勢調査準備費	84,757	33,154	2,658,050	1,004,020	2,573,293	970,866
	[0]	[0]			[0]	[0]
令和2年国勢調査費	22,652	0	0	0	△ 22,652	0
・経済センサス経費	1,167,443	20,404	7,943,367	34,189	[7,943,367]	[34,189]
	[2,280,144]	[1,604,668]			6,775,924	13,785
経済センサス・基礎調査費	1,034,888	0	7,611,897	0	[5,331,753]	[△ 1,604,668]
	[111,923]	[13,664]			6,577,009	0
令和8年経済センサス活動調査準備費	0	0	148,782	13,774	[36,859]	[110]
調査区管理費	33,677	20,404	33,688	20,415	148,782	13,774
					11	11
・社会生活基本調査経費	[0]	[0]			[989]	[0]
	590	0	989	0	399	0
・経済構造実態調査経費	3,222,933	0	3,220,982	0	△ 1,951	0
令和5年経済構造実態調査費	3,126,277	0	180	0	△ 3,126,097	0
令和6年経済構造実態調査費	0	0	3,123,699	0	3,123,699	0
令和7年経済構造実態調査準備費	0	0	97,103	0	97,103	0
令和4年経済構造実態調査費	180	0	0	0	△ 180	0
令和6年経済構造実態調査準備費	96,476	0	0	0	△ 96,476	0
・住宅・土地統計調査経費	[0]	[0]			[0]	[0]
	7,392,220	6,676,688	0	0	△ 7,392,220	△ 6,676,688
・就業構造基本調査経費	[0]	[0]			[0]	[0]
	1,866	0	0	0	△ 1,866	0
・個人消費動向を捉える新たな指標の開発	340,724	0	395,017	0	54,293	0
・統計データ利活用の推進	82,586	70,180	132,076	76,318	49,490	6,138
・事業所母集団データ整備費	168,575	0	168,575	0	0	0
・統計人材の確保・育成	69,879	0	114,790	0	44,911	0
・統計基盤デジタル化推進等経費	0	0	716,206	0	716,206	0
・統計指導者講習会実施経費	6,429	5,896	6,429	5,896	0	0
・政府統計共同利用システム整備経費	202,106	0	0	0	△ 202,106	0
・産業連関表作成費	38,744	0	21,605	0	△ 17,139	0
・統計調査員対策費	63,207	43,189	68,207	43,189	5,000	0
・統計調査の環境改善のための普及啓発活動費	21,896	12,487	36,855	12,487	14,959	0
・公的統計基本計画等推進費	128,081	0	198,607	0	70,526	0
・統計専任職員配置費	9,474,210	9,474,210	9,475,836	9,475,836	1,626	1,626
・国連アジア太平洋統計研修協力費	388,284	960	384,956	960	△ 3,328	0

注）〔 〕内は前回（平成31年度）予算額を示す。

注）オンライン調査システム等、政府情報システム関連予算については、デジタル庁において計上している。

最近の数字

		人 口		労 働・賃 金			産 業		家計(二人以上の世帯)		物 価	
		総人口 (推計による人口)	就業者数	完全失業率 (季節調整値)	現金給与総額 (規模5人以上)	鉱工業 生産指数 (季節調整値)	サービス産業 の月間売上高	1世帯当たり 消費支出	1世帯当たり 可処分所得 (うち勤労者世帯)	消費者物価指数	全国	東京都区部
		千人(Pは万人)	万人	%	円	2020=100	兆円	円	円	2020=100	2020=100	
実数	2023. 4	124554	6741	2.6	284,595	105.5	31.8	303,076	452,288	105.1	105.1	
	5	P 12450	6745	2.6	284,998	103.2	P 31.6	286,443	345,527	105.1	105.1	
	6	P 12452	6785	2.5	461,811	105.7	P 33.1	275,545	725,550	105.2	105.1	
	7	P 12456	6772	2.7	380,063	103.8	P 32.5	281,736	513,069	105.7	105.5	
	8	P 12454	6773	2.7	P 282,700	P 103.8	...	293,161	449,278	105.9	105.6	
	9	P 12445	...	...	...	...	...	...	...	...	P 105.8	
前年 同月比	2023. 4	-	0.2	* -0.2	0.8	* 0.7	4.3	-4.4	-0.6	3.5	3.5	
	5	-	0.2	* 0.0	2.9	* -2.2	P 4.7	-4.0	-7.4	3.2	3.2	
	6	-	0.4	* -0.1	2.3	* 2.4	P 3.8	-4.2	-5.1	3.3	3.2	
	7	-	0.3	* 0.2	1.1	* -1.8	P 4.4	-5.0	-6.4	3.3	3.2	
	8	-	0.3	* 0.0	P 1.1	* P 0.0	-	-2.5	-5.4	3.2	2.9	
	9	-	0.3	* 0.0	P 1.1	* P 0.0	-	-2.5	-5.4	3.2	2.9	

(注) P：速報値 *：対前月
家計（二人以上の世帯）の前年同月比は実質値

掲示板 統計関係の主要日程（2023年10月～2023年11月）

《会議及び研修関係等》

時 期	概 要	時 期	概 要
11月1日	オンライン統計研修【第3回】統計取扱業務担当職員向け研修「初めて学ぶ統計」開講（～28日）	11月8日	オンライン統計研修【第3回】データ活用コース「データサイエンス入門」開講（～12月5日）
〃	オンライン統計研修【第3回】統計実務職員（統計データアナリスト補）研修「統計利用の基本」開講（～28日）	15日	オンライン統計研修【第3回】統計取扱業務担当職員向け研修「統計担当者向け入門」開講（～12月12日）
〃	オンライン統計研修【第3回】データ活用コース「政策立案と統計」開講（～28日）	〃	オンライン統計研修【第3回】統計実務職員（統計データアナリスト補）研修「統計分析の基本」開講（～12月12日）
〃	オンライン統計研修【第3回】統計作成実務コース「国民・県民経済計算」開講（～28日）	〃	オンライン統計研修【第3回】データ活用コース「データサイエンス演習」開講（～12月12日）
8日	オンライン統計研修【第3回】統計実務職員（統計データアナリスト補）研修「調査設計の基本」開講（～12月5日）	〃	オンライン統計研修【第3回】データ活用コース「誰でも使える統計オープンデータ」開講（～12月12日）
〃	オンライン統計研修【第3回】データ活用コース「政策評価と統計」開講（～12月5日）	〃	オンライン統計研修【第3回】統計作成実務コース「産業連関表の作成・分析」開講（～12月12日）
〃	オンライン統計研修【第3回】データ活用コース「ビッグデータ活用－基礎から応用まで－」開講（～12月5日）		

《調査結果の公表関係》

時 期	概 要	時 期	概 要
10月6日	家計調査(家計収支編：2023年8月分)公表	11月10日	労働力調査(詳細集計)2023年7～9月期平均公表
〃	家計消費状況調査(支出関連項目：2023年8月分)公表	〃	小売物価統計調査(ガソリン)2023年10月分公表
〃	消費動向指数(CTI)2023年8月分公表	20日	人口推計(2023年6月1日現在確定値及び2023年11月1日現在概算値)公表
〃	小売物価統計調査(ガソリン)2023年9月分公表	21日	第73回日本統計年鑑(令和6年)刊行
20日	消費者物価指数(全国：2023年9月分)公表	24日	消費者物価指数(全国：2023年10月分)公表
〃	小売物価統計調査(全国：2023年9月分)公表	〃	小売物価統計調査(全国：2023年10月分)公表
〃	人口推計(2023年5月1日現在確定値及び2023年10月1日現在概算値)公表	28日	住民基本台帳人口移動報告(2023年10月分)公表
26日	住民基本台帳人口移動報告(2023年9月分)公表	30日	サービス産業動向調査(2023年9月分速報及び2023年7～9月期速報並びに2023年6月分確報及び2023年4～6月期確報)公表
27日	消費者物価指数(東京都区部：2023年10月分(中旬速報値))公表		
〃	小売物価統計調査(東京都区部：2023年10月分)公表		
〃	家計調査(貯蓄・負債編：2023年4～6月期平均)公表		
〃	経済構造実態調査(2022年三次集計結果)公表		
31日	労働力調査(基本集計)2023年9月分及び7～9月期平均公表		
〃	サービス産業動向調査(2023年8月分速報及び2023年5月分確報)公表		
11月7日	家計調査(家計収支編：2023年9月分及び2023年7～9月期平均)公表		
〃	家計消費状況調査(支出関連項目：2023年9月分及び2023年7～9月期平均 ICT関連項目：2023年7～9月期平均)公表		
〃	消費動向指数(CTI)2023年9月分及び2023年7～9月期平均公表		

編集発行



総務省統計局

〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1

総務省統計局 統計情報利用推進課 情報提供第一係

TEL 03-5273-1160 E-mail y-teikyoul@soumu.go.jp

ホームページ <https://www.stat.go.jp/>

御意見・御感想をお待ちしております。